

- 問1 明治初期、銀座に煉瓦造りの建物が並んだり、人々の間で牛鍋を食べる習慣が広まったりするなど、西洋の文化や生活様式が積極的に取り入れられて社会が大きく変化した現象を何といえますか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
1. 富国強兵                      2. 文明開化                      3. 殖産興業                      4. 廃藩置県
- 
- 問2 産業革命期のイギリスにおける石炭の役割と社会の変化について述べた文として、当時の状況を正しく説明しているものはどれか。 (2022年 長野県公立入試 類似)
1. 石炭は蒸気機関の燃料として綿織物の大量生産を可能にしたほか、製鉄や鉄道の動力としても活用された                      2. 石炭は石油に代わる新たな燃料として自動車の普及を支え、都市部での排ガス問題を深刻化させた                      3. 石炭は鉄鉱石の代用品として機械の材料に用いられ、蒸気機関の軽量化と高速化を実現した                      4. 石炭は社会主義的な平等社会を実現するための配給物資として、国によって厳格に管理された
- 
- 問3 地租改正の実施により、明治政府の財政運営はどのように変化しましたか。その仕組みの背景を含めて説明したものとして適切なものを選びなさい。 (2026年 福島県公立入試 類似)
1. 収穫量に応じて税率を毎年変動させる仕組みを導入し、農民の負担を大幅に軽減させた。                      2. 土地をすべて国有化し、国民から一律に地代を徴収することで、身分制度の解体を進めた。                      3. 地価を基準として現金で徴収する仕組みにより、豊凶に関わらず予算の見通しが立てやすくなった。                      4. 小作人に土地を安く売り渡すことで、自作農を増やして農業生産力を高め、税率を倍増させた。
- 
- 問4 1868年から翌年にかけて日本国内で展開された戊辰戦争の経緯について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. ペリーの来航をきっかけとして、全国の諸藩が協力して江戸幕府を倒すために軍を動かした。                      2. 天皇から政治の権限を返された徳川慶喜が、再び政権を握るために諸外国の軍隊を呼び寄せた。                      3. 鳥羽・伏見の戦いで始まった新政府軍と旧幕府軍の戦いは、翌年に旧幕府軍の敗北で終結した。                      4. 鹿児島県の士族を中心とした勢力が、徴兵制に反対して新政府軍に対して大規模な反乱を起こした。
- 
- 問5 1889年に発布された大日本帝国憲法の作成にあたり、明治政府が手本とした国の制度とその